



王南通信

令和4年9月12日 第26号

HPアドレス <http://ounansho.sakura.ne.jp/>



いいね。休み時間にメディアセンターで読書。

中休みや昼休み みんなそれぞれに学校生活を楽しんでいます

2学期になり、みんなとの学校生活がもどってきた太子学舎。何より楽しいのは友達といっしょに思い切り遊ぶこと。運動場に出ると、ドッジボールやサッカーを楽しんでいる人たち、遊具で遊んでいる人たち、虫とりをしている人たちと、楽しそうな多くの笑顔に出会います。校舎内では、教室で友達と折り紙やゲームを楽しんでいる人たち、係の活動をしている人たちもいて、こちらもみんな友達といっしょに楽しそう。そうそう、メディアセンターに行ってみると、本をかりたり読んだりしている人がたくさんいました。いいね、いろいろな本と出あってくださいね(^-^)



ロングクリンタイム、ごくろうさま

これから2学期を過ごしていく太子学舎をみんなできれいにするために、「ロングクリンタイム」を行いました。運動場の石拾いや落ち葉などのそうじをはじめ、ふだんのそうじではなかなかきれいにすることができない外回りの広い範囲をみんなで協力してきれいにしました。おかげで学校がずいぶんきれいになりました。みんな、どうもありがとう。ごくろうさまでした！



セアカゴケグモに注意してください！

皇田学舎前の歩道（文化福祉センターの向かい）の溝でセアカゴケグモを見つけました。下校するときに見つけた人が職員室まで戻って教えてくれました。毒性が強く素手で触ると危険です。ご家庭の方でも、気付かずに触ってしまうことがないようにご注意ください。



「ハナミズキ」 考えてくれてありがとう

王南通信23号で、「ハナミズキ」のお話を読んで考えてみませんか？とみんなに呼びかけました。夏休みに5年生と6年生の人がお話を読んで、ワークシートに考えを書いてくれました。ありがとう。考えてくれたことを紹介したいと思います。

「校長先生や西口さん、先生方、お店の人たちがいっしょうけんめい守ろうとしたのは、ハナミズキだけだろうか。」という問いかけに対して……

- ・子どもたちの笑顔を守ろうとしたと思います。
 - ・太子学舎のみんなの笑顔を守りたかったのだと思います。ハナミズキは、元気にさいていることで、太子学舎のみんなに元気をくれるのではないのでしょうか。
- 「王寺南義務教育学校にとって、ハナミズキはどんなものなのだろうか。」という問いかけに対して……

- ・先生方は、ハナミズキの成長と子どもたちの成長を重ねていると思います。ハナミズキは学校の子どもたちのようなものではないのでしょうか。
- ・この学校にとって、ハナミズキはみんなの象徴、「シンボル」だと思います。ハナミズキは、たくさんの方々が一生懸命育てていて、ハナミズキを見た人は自然と笑顔になれるはずですよ。

皇田学舎のハナミズキも元気です



読んで、とてもうれしかったです。以前に作った王寺町のお話も、太子と皇田のどちらの学校図書館（メディアセンター）にもワークシートといっしょに置いてありますので、よかったら読んで考えて、私あてのポストに入れてください(^-^)。学校のホームページにも載せています。 <http://ounansho.sakura.ne.jp/doutoku>

清掃活動で学年交流をしていきます

皇田学舎では、清掃活動で学年が交流する交流清掃を今週から始めます。階段の清掃は場所によって5年生と8年生が担当していますが、この清掃を5年生と8年生が一緒に行うようにします。また、体育館やその周辺の清掃は7年生の担当ですが、そこに6年生が手伝いに行きます。新校舎階段を担当している9年生と新校舎1階廊下を担当している5年生、また、新校舎2階廊下を担当している9年生と渡り廊下を担当している6年生が、これからは協力して一緒に清掃するようにします。

後期課程のみんながよきお姉さん、お兄さんとして、前期課程の弟、妹に話しかけたり教えたりすることができ、5、6年生の人たちは、後期課程の人たちと触れ合うことで、後期課程へのあこがれや、次は自分たちが皇田学舎に来る下学年たちを迎える心構えを育むことができるでしょう。

私の方が、交流清掃をわくわくした気持ちで楽しみにしています。後期課程と前期課程のみんなと一緒に協力し合って清掃に取り組む様子をこれから伝えていきますね。